

株式会社明電舎沼津事業所 の取り組み

活動内容

2022年11月から新中川清掃ボランティア活動を定期的実施し、2023年6月に沼津市で初めて明電グループが『静岡県リバーフレンドシップ制度』に参画しました。

リバーフレンドシップとは住民と行政による協働事業であり、住民がリバーフレンドとなり、川の清掃や除草等の河川美化活動を行い、地域全体で身近な環境保護への関心を高めることを目的とした活動です。このような河川の保護活動は、水域や周辺の生態系を保護し、豊かな生物多様性の促進に繋がると共に、洪水の発生リスクを低減し、水防対策にも寄与すると考えています。

～その他の活動～

- ・環境政策課主催の夏休み親子エコ教室に協力し、事業所内ビオトープで「いきものさがし」を実施し、昆虫の捕獲や観察といった体験を通して環境保全、自然保護の大切さを伝えた。
- ・沼津市立小学校の放課後児童クラブにて、沼津事業所の工場敷地内で育てたカブトムシを活用した「自然と触れ合おう会」を開催。
- ・沢田小学校や三島北高校へのSDGs教育支援を実施し、児童や生徒の考えに対して、解説やアドバイスを実施。
- ・社員向けに環境月間教育の期間を設け、e-Learningで環境教育を定期的実施。(R5年度は緑地管理(工場立地法)と省エネの取組みを題材)
- ・千本浜公園にクロマツを寄贈し、緑化促進や持続可能な自然環境の整備と保全を行った。
- ・千本浜海岸清掃を通して、生態系の保護や海洋プラスチックごみの削減に貢献。
- ・沼津事業所内でペットボトルの販売中止、売店のレジ袋廃止を実施し、プラスチックごみの削減に努めている。
- ・食堂での食べ残しを事業所内で処理し、肥料として活用することで、ごみの削減だけでなく土壌の肥沃度向上に繋がり、生態系全体の健康を向上させている。



リンク先

<https://meidensha.disclosure.site/ja/themes/87>